

卒業生によるボランティア活動グループ「わ」会報

情報ぎゃらりー

第26号

情報ギャラリー第26号

発行日 2004年4月30日

編集 グループ「わ」広報部

発行者 赤司 松美

発行元 神戸市シルバーカレッジ
社会還元センターグループ「わ」

TEL(078)743-8101 FAX(078)743-8103

Eメール gallery@wa-net.jp

ホームページ http://www.wa-net.jp

最後で最初 第6回定期総会を迎えて

グループ「わ」代表 赤司 松美



新緑の季節となり会員の皆様にはお変わり無きこととお察し申し上げます。皆様のご理解とご協力により、来る5月17日

(月)に第6回定期総会を開催する運びとなり、「**未来に向かって新たな発展**」を目指し決意を新たにしています。

このたびの総会は任意団体としての「わ」の最後の総会であり、特定非営利活動法人(NPO法人)としての「わ」の最初の総会でもあります。つきましては皆様の更なるご理解とご協力を戴くためにも、万障繰り合わせの上ご出席戴きますよう心からお願い申し上げる次第であります。

特定非営利活動法人として「わ」の今後の対応方針等について簡単に述べさせていただきます。

1 特定非営利活動法人格取得について

2年間の検討期間を経て昨年12月会員への取得説明会、運営委員会の最終審議、および運営委員を設立発起人として法に定められた決議を経て、昨年12月末県に申請書を提出し本年1月に正式に受理されました。その後2ヶ月間の公開期間を満了し、別項掲載の通り4月20日に認証の運びとなりました。総会までには法務局に登記を済ませる予定であります。法人格取得に当たり皆様のご支援とご協力に対し改めて感謝

の意を表します。

2 今後の運営組織について
総会の決議、承認事項を具体化し推進するため現在企画委員会、運営委員会で運営されておりますが、前者の名称が理事会と変わるだけで実質的な運営形態には変わりなく、今後とも各部会、各地区会代表で構成される運営委員会全員の協力による運営を続けます。本部役員(理事)については7期生、8期生を新たに加えて来年度を配慮し、今後の充実した活動に対応可能な陣容で臨む所存です。

3 今後の活動方針について
法人格取得によって会員の現在の活動を阻害するものは何一つありません。現在の活動を継承しその活動を更に活性化することを基本方針とし諸問題の解決に当たります。責任ある法人団体として内外の期待に応えられるよう努力することと致します。皆様の活動に対するご意見、お知恵を拝借し前向きに新規分野の活動にも取り組む所存であります。

4 経済基盤の確立について

15年度の決算状況は予定以上の繰越金を計上することができそうですがその内容は内部努力もありますが、カレッジを初めとする外的好意に依存している要素も多いなどまだまだ厳しく、決して安定した状況にあるとは言えません。経済基盤の確立については「わ」の潜在能力を活かした委託事業および助成金獲得に向けてなお一層の努力が必要であると痛感し、今後の重要課題として理事会、運営委員会で討議し活路を拓き推進していくこととします。以上

“わ”からわへ脱皮 県から正式に認証

社会還元センターグループわ

4月20日(火)09:00から県民会館1202号室で特定非営利活動促進法に基づく特定非営利活動法人設立の申請に対して県民政策部県民文化局参画協働課藤原課長から赤司代表に認証書が手交されました。この



後2週間以内に法務局に法人登記をして正式にNPOが誕生します。名称は「特定非営利活動法人社会還元センターグループわ」となり、これまでのものと少し変わります。「神戸市シルバーカレッジ」の既存固有名称や「わ」の二重引用符が登記には受け付けられないためです。今回認証書を受けたのは17団体あり、兵庫県では538団体になりました。全国で第6位だそうです。

総会議案書同封です

従来総会当日会場でお渡ししていた議案書を今回は会報と同封でお手元までお送りしました。当日はお配りいたしませんので総会には必ず各自でご持参ください。(事務局)